国土交通省 中部運輸局

【平成28年8月1日】「海フェスタ東三河」あれこれ　その４

7月16日に開幕した「海フェスタ東三河」ですが、早いもので最終日を迎えました。
7月31日（日）午後、大勢の観客が見守る中、帆船「海王丸」のセイルドリルが行われました。

【海王丸Ⅱ世：主要諸元】

総トン数	2,556 t
全長	110.09 m
全幅	13.8 m
総帆数	36 枚
帆の総面積	2760 m^2
メインマスト高	43.5 m
（船楼甲板からの高さ）	

「帆」を張り終えた瞬間、地鳴りのような声援、拍手、無数のシャッター音が響き渡たりました。天候にも恵まれ、皆さん良い写真を撮ることが出来たのではと思います。

また、同じ岸壁で「帆船『みらいへ』」「中部地方整備局海洋環境整備船『白龍』」の一般公開も行われました。

「海フェスタ東三河」期間中に９隻の大型船が一般公開されましたが、皆さんは何隻の船を体験できたでしょうか。また、何度「海」に足を運ばれたでしょうか。

「海フェスタ」は「海の恩恵に感謝し、海洋国日本の繁栄を願う日」という「海の日」本来の意義を再認識するための行事として、毎年、海にゆかりのある自治体で開催されています。

来年の「海フェスタ」は神戸です。神戸港の開港150周年記念イベントとして開催です。
神戸での開催が今から楽しみです♪

All Rights Reserved, Copyright (C) 2006 Chubu District Transport Bureau